書式１

**平成３０年度「舶用マイスター」認定申請書**

 平成３０年　　　月　　　日

一般社団法人 日本舶用工業会

会　 長　 山　田　信　三　殿

会　業　名：

役　職　名：

推薦者氏名：　　　　　　　　　　　　　　　㊞

＊推薦者氏名欄には、「企業の代表者」あるいは「その代理を指示された方」を記入して下さい。

候補者写真

貼付欄

（40×30)

「舶用マイスター」として下記の者を推薦します。

**１ 認定候補者**　＊氏名は楷書でご記入下さい。＊現所属部署は事業所・工場名もご記入下さい。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| フリガナ | 性　別 | 男　　女 | 満年齢 | 歳 |
| 氏　名 | 生年月日 | 西暦　　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 現所属部署・役職 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 業務の類型(選択) | 1)生産設計　　2)製造　　3)製造に係る品質管理・保守　　4)その他製造に係る技術系業務 |
| 現職の業務内容 |  |
| 職　　　歴技能に係るものを記述(転職し、前職業務が該当する場合はそれも含み簡潔にお書き下さい。) | 所属部署・役職 等 | 在籍期間（年～年） | 従事していた主な業務内容 |
|  |  |  |
| 経験年数（上記技能職歴の合計年数） | 年　　　ヶ月 |

**２ 認定候補者の技能に関する取得資格、受賞実績**

＊国/地方自治体/公共機関等に係る事項及び企業内での主要な資格・表彰等を記述。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 資格名称 | 取得年 | 表彰名称 | 取得年 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

**３ 実用新案等の取得**　＊社業で認定候補者が関与している実用新案等がありましたらご記入下さい。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 実用新案等の名称 | 取得年 | 実用新案等の名称 | 取得年 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

**４ 推薦理由**

＊下記の認定基準項目に沿って、できる限り具体的に推薦理由をお書き下さい。経験年数が10年未満の候補者の場合は、若年であっても認定に値する状況を明確に説明して下さい。

＊審査委員が記述内容を十分理解できるように、適宜、写真や図表等を添付して下さい。

＊記述欄は、記述の分量に応じ、適宜拡大して使用して下さい。

|  |
| --- |
| **①高度な技能を有すること。：**(上記２．の取得資格や受賞実績の引用、技能レベルや工程改善の状況を示す定量的データや同種の業務に携わる他職員との比較等を用いて、技能等の優秀さが具体的に分かるようご記入下さい。理解を助ける写真や図表を適宜添付願います。)**②後継者の育成と技能の伝承を行っていること。：**(後進の指導・育成の取り組みについて、どのような技能をどのように伝えているか、社内の研修・勉強会等への貢献を含め具体的にご記入下さい。)**③他の社員の模範となっていること。：**(①や②以外の観点を含め、候補者の勤務成績、社内での模範となる活動や姿勢等を具体的にご記入下さい。)**④社業に顕著な貢献をしていること。：**(候補者が携わった主要なプロジェクトや製品、生産性や安全性の向上等を含め、これまでの業務内容が社業へどのように貢献しているか等について具体的にご記入下さい。)**⑤総括的な推薦理由：**(上記①～④の記述内容を含め、候補者の推薦理由を総括的にご記入下さい。審査過程において、舶用マイスターとしての適格性を示す要約的な記述としてこの記述を使用します。) |

（連絡窓口）

担当者氏名：　　　　　　　　　　　　　　所属・役職：

住　　　所：〒

電　　　話：　　　　　　　　　　　　　　Eメ － ル：